

くるみんプラス認定企業の情報

プラス認定について

不妊治療を受けながら安心して働き続けられる職場づくりに取り組む企業が、くるみん認定基準を満たしたうえで仕事と不妊治療の両立に関する取組に関する認定基準を満たした場合に認定されるものです！



株式会社 中原建設

所在地 : 対馬市峰町吉田186-1
代表者名 : 代表取締役 中原 康博
事業内容 : 建設業
労働者数 : 44人(男性39人、女性5人) ※くるみん1回目の認定申請時点の人数
認定年月日 : 令和7年3月4日 【くるみん1回目:令和3年11月21日認定】

【不妊治療と仕事との両立に関する取組内容】

計画期間:平成31年3月1日～令和3年6月30日

＜不妊治療のために利用できる制度の整備状況＞

①休暇制度

- 休業開始日の属する事業年度を含む引き続く5事業年度の期間において、最長1年間まで休業を取得することができる制度を整備。

②両立支援制度

- 所定労働時間を5時間とする短時間勤務制度を整備。

＜不妊治療と仕事の両立に関する周知等＞

○不妊治療と仕事の両立支援について、全社員に向けて社長からメッセージを発信するとともに、社内制度や相談窓口を周知。

○従業員が制度について十分に理解ができるよう、全社員向けに不妊治療と仕事の両立支援制度にかかる研修を実施。

◆令和4年認定基準改正の経過措置に基づくプラス認定

令和4年3月31日までにくるみん認定を受けた事業主は、不妊治療と仕事の両立に係る認定基準を満たしていれば、くるみんプラス認定を受けることができる。

「くるみん・くるみんプラス・えるぼし認定通知書交付式」 を開催しました！

令和7年5月29日、長崎労働局では、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定企業」として亀山電機株式会社（長崎市）、正和電材株式会社（佐世保市）、「くるみんプラス認定企業」として株式会社中原建設（対馬市）、女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定企業」として橋本興産株式会社（長崎市）に対する認定通知書交付式を開催しました。

長崎県内では、
くるみん認定企業数：45社
えるぼし認定企業数：18社
となりました。
(令和7年3月末時点)



○写真左より

雇用環境・均等室長 平川

株式会社亀山電機 専務取締役 井下様、企画部 大塚様（左上上段）

正和電材株式会社 常務取締役 堤様

株式会社中原建設 専務取締役 中原様

橋本興産株式会社 専務取締役 橋本様、業務部長 中野様（右上上段）

長崎労働局長 倉永

株式会社亀山電機さま



今回のくるみん認定の申請を担当した社員は現在育休取得中である。これからも引き続き従業員が働きやすい環境を整えるための取り組みを進め、2回目、3回目の認定を目指していきたい。

との挨拶をいただきました。



左から、倉永労働局長、株式会社亀山電機 井下専務取締役、企画部 大塚様

正和電材株式会社さま



社員が長期にわたって働ける環境を整えるためには、子育て等のイベントに対し、周囲の理解を得られることが大事と考え、社内制度を整備した。認定を取得したことで、社員からも喜びの声が多く寄せられた。

との挨拶をいただきました。



左から、倉永労働局長、正和電材株式会社 堤常務取締役

株式会社中原建設さま



若い社員が継続して働ける環境を整えるため、不妊治療の制度を整えた。くるみんプラス認定取得後も引き続き、社員が働きやすい環境を整備していき、地域を盛り上げていきたい。

との挨拶をいただきました。



左から、倉永労働局長、株式会社中原建設 中原専務取締役

橋本興産株式会社さま



数年前から、どうすれば女性が活躍できるかを考え、社内改革に取り組んでいた。この度、えるぼし認定制度を知り、申請してみたところ、認定を受けることができた。今回の認定を励みにして、今後も精進していきたい。

との挨拶をいただきました。



左から、倉永労働局長、橋本興産株式会社 中野業務部長、橋本専務取締役